



NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします!

【シンポジウム「誰もひとりにはしない安心な都市のコミュニティとは!」】 ～あたらしい支え合いで、都市の暮らしに、やさしいつながりを!～

今号では、1月31日(土)に開催した第2回シンポジウムの様子をご紹介します。

都市での暮らしは便利で多様性にあふれていますが、その一方で、困った時に相談が難しく、孤独に陥りやすい構造をもっています。生活に関わることを「気軽に相談できる、ゆるやかな関係」を育てていくことで、都市にも「つながり」を取り戻すことができます。今回のシンポジウムでは、都市の暮らしのセーフティネットづくりをすすめ、誰もが安心して暮らせるあたらしいコミュニティのあり方を考えました。



尾木 氏



高橋 氏



宮本 氏



造士 氏



押切氏



会場の様子

◆登壇団体/登壇者

- ・尾木 和子 氏 (NPO法人育てる芝生-イクシバ!プロジェクト 代表理事)
- ・高橋 英與 氏 (一般社団法人コミュニティネットワーク協会 地域プロデューサー)
- ・宮本 幸一 氏 (NPO法人リブアンドリブ 広報担当)
- ・押切 道子 氏 (深川えんみち/NPO法人地域で育つ元気な子 理事長)
- ・造士 瞳 氏 (PIAZZA株式会社 プラットフォーム部 自治体サクセスチームリーダー)

◆ファシリテーター

- ・山下 馨 (一般社団法人NPO協働機構 代表理事)



◎事例紹介①尾木 和子 氏 (育てる芝生-イクシバ!プロジェクト)

私たちは、中央区晴海の公園で、毎週日曜日に1時間~1時間半程度の芝生の手入れを行っています。晴海地区はタワーマンションが多く、人口が急増している地域です。その一方で、近所間の関わりが希薄で、孤立してしまう方もおり、実際に孤独死が発生することもあります。

人と人のつながりは「仲良くなるう」と声をかけるだけでは生まれません。そこで、私たちは、無理なく自然に関わる方法として、芝生を育てる活動を続けています。

私たちの理念は「コミュニティが芝生を育て、芝生がコミュニティを育てる」です。

公園の芝生は、手入れが足りなくなると草は伸び放題になったり、枯れてしまったりします。私たちは、地域の皆さんと一緒に、その芝生を守り育てる活動をしています。コロナ禍の時、芝生が枯れてしまいました。活動や移動を制限された人々が公園を普段以上に利用し、踏んだからです。この芝生を地域の住民で植え直しました。植えた芝生が広がっていくのはあたかも人のつながりが広がっていくようでした。そして活動は公園の外にも広がっています。

芝生はコミュニティづくりの機能を持っています。1つ目には、芝生の世話は1人ではできません。多くの人手が必要です。2つ目には、誰もが歓迎され、誰にも出番があります。3つ目には、参加する理由は様々で、支援する、支援されるの区分けはありません。4つ目には、みんなのために関われる、お互い様活動で、かつ芝生は活動に参加しない人にも幸せをもたらします。「三方、四方良し」の活動です。

◎事例紹介②: 高橋 英與 氏 (コミュニティネットワーク協会)

阪神・淡路大震災からの復興に際し、コミュニティの力の重要性を認識し、団地再生、地方創生、商店街活性化、災害地のコミュニティづくりなどさまざまなコミュニティづくりに取り組んでいます。

現在、少子高齢化の進行、社会的弱者の増加などの課題に合わせて、空き家、空き店舗など遊休不動産の活用という課題があります。

今、豊島区で「としま・まちごと福祉支援プロジェクト」に取り組んでいます。豊島区は、民間賃貸住宅の利用率や空き家率が高いという状況があります。そこで、空き店舗、空き家、空き部屋などの小さい空間を地域内に分散させた分散型まちづくりを行っています。コミュニティなので住宅、ケア、仕事が必要であり、地域の中にこれらを縦割りではなく作ります。所有者は家賃の支払いなどを心配し、高齢者を拒否しがちです。そこで、空き家を協会が借りて全責任を持ち、シェアハウスとして高齢者、障害者などが入居しています。並行して空き事務所などで就労継続支援事業所、通所介護事業所を開設し、入居者の支援、就業の機会にするとともに、地域の方対象の自主事業（例えば健康麻雀）も行っています。これらにより、入居者間の交流、助け合いも生まれています。

地域をプロデュースすることが絶対必要です。まちづくりの課題を解決するポイントは、縦割り事業に横串を通すことです。1つ1つの事業では維持できない事業を上手に重ね合わせることで、サービス対象者（高齢者、障害者、子ども）の組み合わせ、施設の空間的・時間的な複合的な組み合わせ利用によって機能も強化し、継続可能にするというものです。

共助とは自立です。施し型の福祉だけではだめです。サービスを受ける側がサービスをする側に回るような仕組みが必要です。知恵を出し合ってください。

◎事例紹介③：宮本 幸一 氏（リブアンドリブ）

異世代ホームシェアという「若者とシニアが世代間同居を通して血縁、地縁を超えた新たな縁」を作る活動をしています。対象者は一人暮らしの高齢者と親元を離れて学ぶ大学生です。このような新しい取組が必要な理由は、一人暮らしの高齢者の増加による高齢者の孤立という問題、大学生の厳しい経済状況という問題、コミュニティの崩壊の加速化という問題などです。

異世代ホームシェアは「元気な独り住まいのシニアの自宅に、親元を離れて都会で勉強する大学生が同居し、対等の立場で共助の生活をする」ことです。昼間はそれぞれが自由に活動（学生は大学へ、シニアは仕事や様々な活動、家事など）し、夜は週に1～2度程度一緒に時間を過ごします。住居費は生じず、学生はシニアに毎月光熱費や雑費を支払います。両者が程よい距離感で、それぞれが持っている知識や経験などを提供するウインウインの関係になります。

この活動の発祥はスペインで、「リブアンドリブ」は、2012年から日本で開始しました。現在、希望するシニアと学生のマッチングや終了までの旬滑油としてのサポートを行い、また異世代交流会も行っています。

効果としては、一人暮らしの高齢者の孤立を防ぐこと、学生には経済的メリット、シニアの経験などから学べるなどの学業への援助になってることなどです。

2012年の設立以来約30組のペアを成立させましたが、学生の希望者が多いのに対してシニアの希望者が少ないので、シニアにこの活動をもっと知ってもらい参加してもらおうことが急務です。

◎事例紹介④：押切 道子 氏（深川えんみち/地域で育つ元気な子）

学童クラブを3カ所で運営していますが、そのうちの1つが、利用者が混じり合い、時間で入れ変わり、地域にも開かれた多世代共生の複合型福祉施設「深川えんみち」にあります。

深川えんみちは2階建て、壁を取っ払って、1階にデイサービス事業所とエンミチ文庫（一箱オーナー制の私設図書館）、2階に学童保育クラブ、子育てひろばがあります。

この建物のポイントは3つあります。(1)建物に道を引きこみ、多世代の交流を促すこと。学童クラブの子供たちは道路からデイサービスの中を通して、高齢者と会話しながら2階に向かいます。壁もありませんので、高齢者、子ども、一箱オーナーなどの交流もあります。(2)時間と共に変化し、混ざり合うこと。学童クラブは午後からですから、使っていない午前中は幼児対象の子育てひろばになっています。また、高齢者デイサービスのエリアは、子供たちと高齢者が混ざったり、高齢者の帰宅後は子供たちが勉強するスペースになったり、エンミチ文庫のイベントスペースになったりして、複合的に使用されています。(3)町との接点。町に開かれた建物ですので、ふらっと来て「何かできることはないか」と聞いてくれる町の人もいて得意なことで手助けをしてくれています。

子供たちはこの施設での高齢者との交流によって地域の高齢者のことをよく知っていて、認知症の方が徘徊している時でも気づいています。周りが気付いているとき、徘徊は散歩に変わります。福祉施設を外から見るだけでなく中に入ってもらう「できることは何か」を考えてもらいたい、豊かな地域社会を作ればと思っています。

◎事例紹介④：造士 瞳 氏（PIAZZA）

「人々が支え合える街をつくる」をミッションに、76の自治体と連携して地域コミュニティアプリPIAZZAを展開し、デジタルで緩やかなつながりをつくることの支援をしています。PIAZZAは地域に携わる方同士、住民同士が地域に関わる幅広い情報交換ができる地域特化型のプラットフォームです。地域の方向士が気軽に会えて緩やかなつながりで出来るプラットフォームを目指しています。PIAZZAはイタリア語で「広場」という意味で、街の人が広場で気軽に会って、暮らしに関する情報を交換したり、ちょっと困ったときに相談したり、使わなくなったものを譲ったりという、人と人が緩やかに支え合っているという未来を目指しています。

PIAZZAが自治体との連携を進めるのは、地域内でのアプリ利用者の密度を高めることが人と人のつながりを作るうえで大事だからです。また、困っている人、支える人など地域を構成する幅広い人にアプリを使ってほしいからです。「譲ります」から始まる対面での緩やかなつながりや、「教えて」への地域の人からの回答がちょっとした安心感になります。そして、アプリの回答を見る側から発信する側になったり、回答や発信が街に出るきっかけになったりします。アンケート調査からも孤独や孤立、不安の解消に近所の人との関係を望んでいることが分かっています。また、大半の方はそういったことに協力するという意向を持っています。地域づくりなどに取り組む方々には、必要なことを発信し続けること、担い手を募集することなどにPIAZZAをお使いいただければと思います。

◎トークセッション/交流タイム



- (山下) 参加者の方にテーブルごとに話し合っていたいただき、その様子などをお話ししていただきました。質問への回答も含め、コミュニティを作る取組みのヒントなどをお願いします。
- (造士) PIAZZAの費用ですが、自治体や住民には無償で使ってもらっています。デベロッパーが再開発地域におけるまちづくりでこのアプリを使っていることがあり、その際は有償です。
- (尾木) 活動のきっかけは町会や区から芝生について相談を受けたことです。活動を始めれば熱心に行う人が出てきます。行政が芝生の管理にうまく対応してくれるかが問題になります。
- (高橋) 地域をプロデュースするというのは参加者が自分の問題を出し合って、それへの対応をまとめていくということです。短時間では無理で、様々なレベルの会議を繰り返し行うことが必要になります。基本は連携ですから、解決のキーパーソンが誰かも大事です。また、資金の確保も重要で、補助金の上手な活用、自主財源・収入の確保などが大切です。
私の場合、失敗の連続でしたが、失敗の連続の中である日、ふと、上手くいくところがあります。参加型は時間がかかります。丁寧な取組みが必要です。
- (宮本) 活動では不動産業と誤解されないように注意しています。一人ひとり価値観、考えていることが違うことをお互いが理解し、コミュニケーションを深めて、人同士がいい関係で活動を推進する。コミュニケーションの力量が活動が発展する原点だと思います。
- (押切) 地域の人に、福祉を他人事としないで捉えてほしかったんです。そのためには、深川えんみちの中に入ってもらわなければならないと思います。文庫は、オーナーが地域の人に深川えんみちを広め、地域の人を呼び込んでくれる人になってくれることを期待して設けました。
「声をかけられればやる」という人がたくさんいます。できないことはすぐに「助けて」と周りの人に相談します。そうすると助けてくれる人が出てきます。それがNPOの大事なところですよ。

NPOのためのホットな助成金情報

分野	助成金名	団体名	概要	助成金額	申請時期	QRコード
福祉	子どもまんぶく基金	(公財) 日本フィランソロピー財団	養育環境の理由で十分な食事が取れない子どもたちへの食事支援事業を助成する。特に今すぐ支援が必要な子どもたちに対する、機動的かつ直接的な支援をしている事業や団体を中心にサポートする。	上限300万円/件	2/1-4/2 (17時締切)	
総合	協働推進基金助成金 一般事業助成	新宿区 地域コミュニティ課	NPOやボランティア活動団体等が実施する事業へ助成する。	上限50万円	4/1-4/10 (申請前の事前相談を行うこと)	
福祉	わかば基金	(社福) NHK厚生文化事業団	地域の福祉活動や被災地などの復旧・復興に取り組むボランティアグループやNPOを応援する(NPO法人を除く法人格を持つ団体は対象外)。 (1)支援金部門 (2)PC・モバイル端末購入支援部門	(1)上限50万円 (2)上限10万円	2/2-3/26 (必着)	

聴かせて
NPO!

※ちょっと気になるNPO団体を紹介します※ 《一般社団法人 東京都ノルディック・ウォーク連盟》

～すべての人々に有益なウォーキングスタイルを！～

ノルディック・ウォークは、北欧フィンランド発祥の、年齢や体力を問わず楽しめるウォーキングスタイルです。その普及・啓発を行い、健康増進と明るく豊かな社会づくりに貢献することを目指して活動しています。

♪当センターで行われる「第201回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2026年4月9日（木）18時45分～20時45分

※是非ご参加ください。

申込みは
こちらから



参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）
語り手：一般社団法人東京都ノルディック・ウォーク連盟
代表理事 山下 義尚 氏
参加費：無料

主催・問合せ：一般社団法人NPO協働機構
【電話】03-5206-6527
【E-mail】hiroba@s-nponet.net
後援：新宿区

センターからのお知らせ

講座【NPO入門講座】～さあ、NPO活動を始めましょう!!～

- 【日時】4月16日(木) 18:45～20:45
【内容】NPOって何の略称？一般の組織と何が違う？などNPOに関するいろいろな疑問に答えながら、NPO全般の基礎知識について学びます。
【講師】手塚 明美 氏（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長）
【会場】当センター501会議室
【対象者】NPOについて知りたい・興味がある方、社会貢献活動に関心のある方。
【参加費】1,000円(資料代等)
【定員】会場(先着順)20名 オンライン40名

※詳細はHPにてご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。《オンライン用》 《会場用》

★講座・イベントは諸事情により、延期又は中止する場合がございます。

最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください【URL <https://snponet.net/>】

【申込フォーム】



情報・お問い合わせ

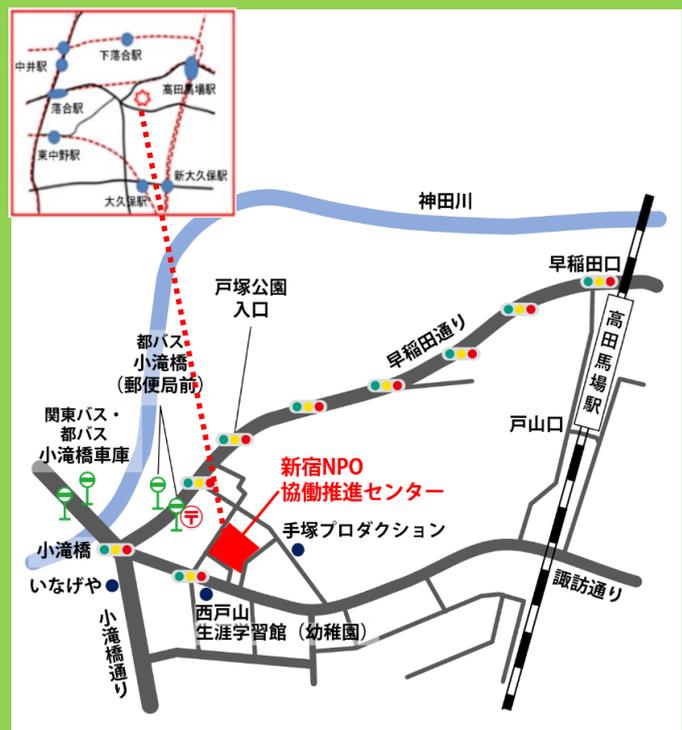
TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
E-mail：hiroba@s-nponet.net URL：https://snponet.net
Facebook：https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center
Twitter：https://twitter.com/s_NPOcenter
Instagram：https://www.instagram.com/npo_kyogi/

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）
・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス(すべて)
・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人NPO協働機構
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集：関根 聡史 林 幸靖 月岡 英人



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。

令和8年度(2026年度) 講座開催スケジュール (予定)

新宿NPO協働推進センターでは、社会貢献活動をされている方、目指されている方に役立つ内容を取り上げた講座を開催しています。令和6年度開催の講座は下記の内容を予定しています。是非ご参加ください。お申込み等詳細につきましては、当センターまでお問い合わせください。



新宿NPO協働推進センター 講座開催予定 (2026.4 ~ 2027.3)



NPO入門 コンプライアンス 会計 資金関連 事業計画 スキル

	開催日	時間	講座 (内容)	講師	参加費	定員	
						会場	オンライン
NPO入門	04/16	木 18:45~20:45	NPO入門講座	手塚 明美 氏 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長	1,000円	20名	40名
NPO入門	05/21	木 18:45~20:45	NPO設立手続き講座	瀧口 徹 氏 BLP-Network メンバー・弁護士	1,000円	20名	40名
NPO入門	05/28	木 18:45~20:45	NPO組織運営講座	手塚 明美 氏 認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長	1,000円	20名	40名
コンプライアンス	06/04	木 18:45~20:45	NPOのための法務講座	瀧口 徹 氏 BLP-Network メンバー・弁護士	1,000円	20名	40名
コンプライアンス	06/25	木 18:45~20:45	NPOのための労務管理講座	後藤 勝 氏 特定社会保険労務士・第一種衛生管理者	1,000円	20名	40名
コンプライアンス	07/02	木 18:45~20:45	個人情報管理講座	三木 由希子 氏 NPO法人情報公開クリアリングハウス 理事長	1,000円	20名	40名
会計	07/16	木 18:45~20:45	会計入門講座 ①	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
会計	07/30	木 18:45~20:45	会計入門講座 ②	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
資金関連	08/20	木 18:45~20:45	ファンドレイジング講座	御手洗 薫 氏 ファンドレイジングコンサルタント /株式会社岡澤商店	1,000円	20名	40名
会計	09/03	木 18:45~20:45	会計講座 ①	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
会計	09/17	木 18:45~20:45	会計講座 ②	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
資金関連	09/24	木 18:45~20:45	クラウドファンディング講座	井上 桃子 氏 READYFOR株式会社	1,000円	20名	40名
会計	10/01	木 18:45~20:45	会計講座 ③	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
会計	10/15	木 18:45~20:45	会計講座 ④	田中 義幸 氏 NPO法人日本公会計支援協会 理事長 公認会計士・税理士	1,000円	20名	40名
事業計画	10/22	木 18:45~20:45	ソーシャルビジネス講座	岡本 圭子 氏 日本政策金融公庫	1,000円	20名	40名
事業計画	11/20	金 18:45~20:45	マーケティング講座	小谷 恵子 氏 東海大学観光学部 准教授	1,000円	20名	40名
資金関連	11/28	土 13:00~15:00	助成金獲得講座	武藤 良太 氏 公益財団法人 トヨタ財団プログラムオフィサー/国内助成グループ グループリーダー	1,000円	20名	40名
スキル	12/05	土 13:00~17:00	ワークショップ講座 ① ②	井上 晶夫 氏 NPO法人CRファクトリー コミュニティマネジメント認定インストラクター	2,000円	20名	—
スキル	12/19	土 13:30~15:30	WordPressでホームページを作ってみよう! (入門編)	山本 武彦 氏 NPO法人 特なまちづくり倶楽部 理事	1,000円	20名	—
スキル	01/21	木 18:45~20:45	PR視点のコミュニケーション講座 ①	山上 高広 氏 株式会社ライト プロデューサー	1,000円	20名	40名
スキル	02/04	木 18:45~20:45	PR視点のコミュニケーション講座 ②	山上 高広 氏 株式会社ライト プロデューサー	1,000円	20名	40名
スキル	02/20	土 13:00~17:00	ファシリテーション講座 ① ②	長畑 誠 氏 明治大学公共政策大学院 ガバナンス研究科 教授	2,000円	20名	40名

※オンライン受講もあります。

日程・講師・受講方法等につきまして、変更が出る場合があります。詳細は各講座別チラシやHP、SNS等でご確認ください。

参加申込はこちらから

【お問い合わせ・お申込み】
新宿NPO協働推進センター
担当：関根・月岡
TEL : 03-5386-1315 Fax : 03-5386-1318
Email : hiroba@s-nponet.net

